

中学生が小学校で“あいさつ運動”



7月10日(火)朝7時50分から8時15分まで、聖徳中学校生徒会のみなさんが明日香小学校の校門で「あいさつ運動」に協力してくれました。

この「中学生による小学校でのあいさつ運動」は、今年で2年目になります。もっとあいさつ運動を盛り上げたい、もっと子どもたちの心に届くあいさつにしたいと、中学校が始めてくれました。1学期と2学期の2回、実施をしてくれています。

[小学校のホームページにも、そのときの様子が掲載されています。]



□ 生徒のみなさんの感想

「小学校のあいさつ運動に行きましたが、僕は1年生から3年生を知りません。しかし、あいさつをしているとみんなちゃんと大きな声で返してくれました。僕も、しっかり大きな声をださないといけないと思いました。」

「今年始めて小学校に行ってあいさつ運動をして感じたことは、小学生は中学生にくらべてとてもハキハキと『おはようございます』と言っているということです。また、自分から進んであいさつ運動に参加する児童もいました。すごいと思いました。」

「今回、小学校であいさつ運動を行って気がついたことは、小学生は朝でもとても元気な大きな声であいさつをするということです。そして、何よりとても笑顔でした。あいさつをしている僕自身元気をもらいました。中学生も見習わなくていけないと思いました。」

「とても懐かしい気がしました。小学生は中学生と違い集団で登校してきます。低学年の子たちを中心に、朝から大きく、明るく、元気よくあいさつをしてくれました。自分たちの声がかき消されるようで、びっくりしました。」

□ 心のつながりから心の成長へ

明日香幼稚園では、昨年度から地域のみなさんといっしょにPTAの方々もあいさつ運動に立ってくれています。

たくさんの人たちに見守られているという安心感は、子どもたちの心の成長にとってとても大切だといわれています。そして、人と人との心のつながりは、毎日のあいさつからはじまります。これからも、子どもたちへの声かけをよろしくお願いします。

